

平成 29 年 10 月 25 日  
記者発表資料

# かながわりケジヨ・エンカレッジプログラム協 力協定を締結しました。

リケジヨ（理工系女子）促進事業の取組み強化

県では、このたび、女子中学生・高校生の理系志望を促進・支援するために、特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワーク（JNWES（ジェンウエス））と相互に連携・協力する協定（かながわりケジヨ・エンカレッジプログラム協力協定）を締結しました。

## 1 かながわりケジヨ・エンカレッジプログラムとしてリケジヨ促進の取組みを強化します

これまでは、県内の学校現場に「かながわ女性の活躍応援団」団員企業等から講師を派遣する出前講座を実施していましたが、協定締結を機に、「かながわりケジヨ・エンカレッジプログラム」として取組みを強化することとしました。

社会の第一線で活躍する女性技術者、女性科学者、約 600 名を会員とする JNWES と協定を締結することで、幅広い分野の講師を派遣できるようになりました。また、JNWES が自治体と協定を締結するのは全国初です。県と JNWES が相互にリケジヨ促進を PR し、取組みの一層の拡がり・充実・活性化を目指します。

## 2 協力協定の概要

### (1) 協定の相手方

特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワーク 理事長 菅原 香代子

### (2) 締結日 平成 29 年 10 月 25 日(水)

## 3 JNWES について

JNWES は、国際女性技術者科学者ネットワークの日本側対応窓口機関として、平成 27 年に設立されました。グローバルネットワークのハブとして、女性技術者・科学者の交流・連携・支援などの活動を行うとともに、次世代の女性技術者・科学者のキャリア形成と、中学生高校生向けに理工系への進路選択の支援活動を積極的に行っています。

※参照: JNWES ホームページ <http://www.jnwes.org/>

(添付資料)

資料1 協定書(写し)

資料2 かながわりケジョ・エンカレッジプログラム 中学・高校生向けリケジョ(理工系女子)促進  
進出前講座について

## 問合せ先

---

かなテラス(神奈川県立かながわ男女共同参画センター)

所長 山本 電話 0466-27-2111(内線301)

参画推進課長 杉本 電話 0466-27-2111(内線322)

神奈川県と特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワークとの  
リケジョ（理工系女子）促進に関する協定書

神奈川県（以下「甲」という。）と特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワーク（以下「乙」という。）は、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、甲及び乙が緊密な連携と協力により、女子中学生・高校生の理系志望（理工系進学・就労、研究職技術職系進学・就労）を促進・支援するために取り組む「かながわりケジョ・エンカレッジプログラム」（以下「プログラム」という。）の展開を円滑にすること及び、プログラムを発展させ、ひいては社会全体のリケジョ促進に貢献することを目的とする。

（連携協力事項）

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するために、次の事項について連携し協力する。

（1）プログラムの内容

女性研究者・エンジニアの学校現場への派遣による出前講座の実施

（2）甲の役割

ア 神奈川県内の中学校、高等学校等へのプログラムの周知・募集

イ プログラム実施校との調整（日時、講座内容等）

ウ 講師への謝礼金（交通費含む）等プログラム実施必要経費の支払い（予算の範囲内）

（3）乙の役割

ア 乙の持つネットワークを通じた講師の推薦・派遣

イ 乙の広報媒体等によるPR

（期間）

第3条 本協定の有効期間は、締結日から1年間とする。ただし、本協定による有効期間満了の日の30日前までに、甲又は乙のいずれからも更新しない旨の申し出がない場合には、同一条件により1年間更新するものとし、その後も同様とする。

（その他）

第4条 この協定に定めるもののほか、必要な事項は、甲及び乙が別途協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ署名の上、各自その1通を保有する。

平成29年10月25日

甲 神奈川県横浜市中区日本大通1  
神奈川県知事

黒岩 祐治



乙 東京都杉並区上荻2-35-13  
特定非営利活動法人  
日本女性技術者科学者ネットワーク理事長

菅原 香代子



# かながわりケジヨ・エンカレッジプログラム

## 中学・高校生向けリケジヨ（理工系女子）促進出前講座について

### 1 目的

県内女子中学生、高校生の理系志望（理工系進学・就労、研究職系技術職系進学・就労）を促進・支援するため、県内の中学校、高等学校等において出前講座を実施し、特に理工系のキャリア形成に関する意識啓発や将来の研究者、技術者等の育成につなげます。

### 2 実施等について

希望する学校に、講師を派遣します。派遣する講師の講義時間は 60 分～90 分を標準としますが、各学校の状況に応じて調整します。

- (1) 派遣する講師 かながわ女性の活躍応援団員企業等、特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワークから、理工系分野の仕事や研究に携わる女性を講師として派遣します。
- (2) 講師の調整・依頼 事業の実施内容や学校等の意向をふまえ、県立かながわ男女共同参画センター（以下、かなテラス）が講師候補を選定し、講師との調整・依頼を行います。
- (3) 講師謝金 かなテラスが、交通費を含む講師派遣にかかる費用を負担します。

#### 「かながわ女性の活躍応援団」とは

女性の活躍を推進するための取組みに積極的で、神奈川県にゆかりの深い企業の男性トップと知事によって結成。性別に関係なく働き続け、誰もが個性と能力を発揮できる社会の実現に向けて、社会全体で女性の活躍を応援する機運を高めていくことを目的に、団員及び団員企業等には、女性の活躍推進に関する取組みを関連会社などへ広げるための働きかけや、企業等向け講座などでの講師・パネリストとしての協力などに取り組んでいただいている。

#### 「特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワーク」とは

日本女性技術士の会、日本女性科学者の会、日本女性技術者フォーラム、日立技術士会活動グループ「チーム・技魔女」の4つの法人会員が中心となり共同運営されている団体。日本と世界の女性技術者・科学者の交流、連携、支援などの活動を行うとともに、国内では次世代の女性技術者・科学者のキャリア形成と、女子中高生たちに理工系の魅力を伝え、理工系への進路選択の支援活動を積極的に行っている。

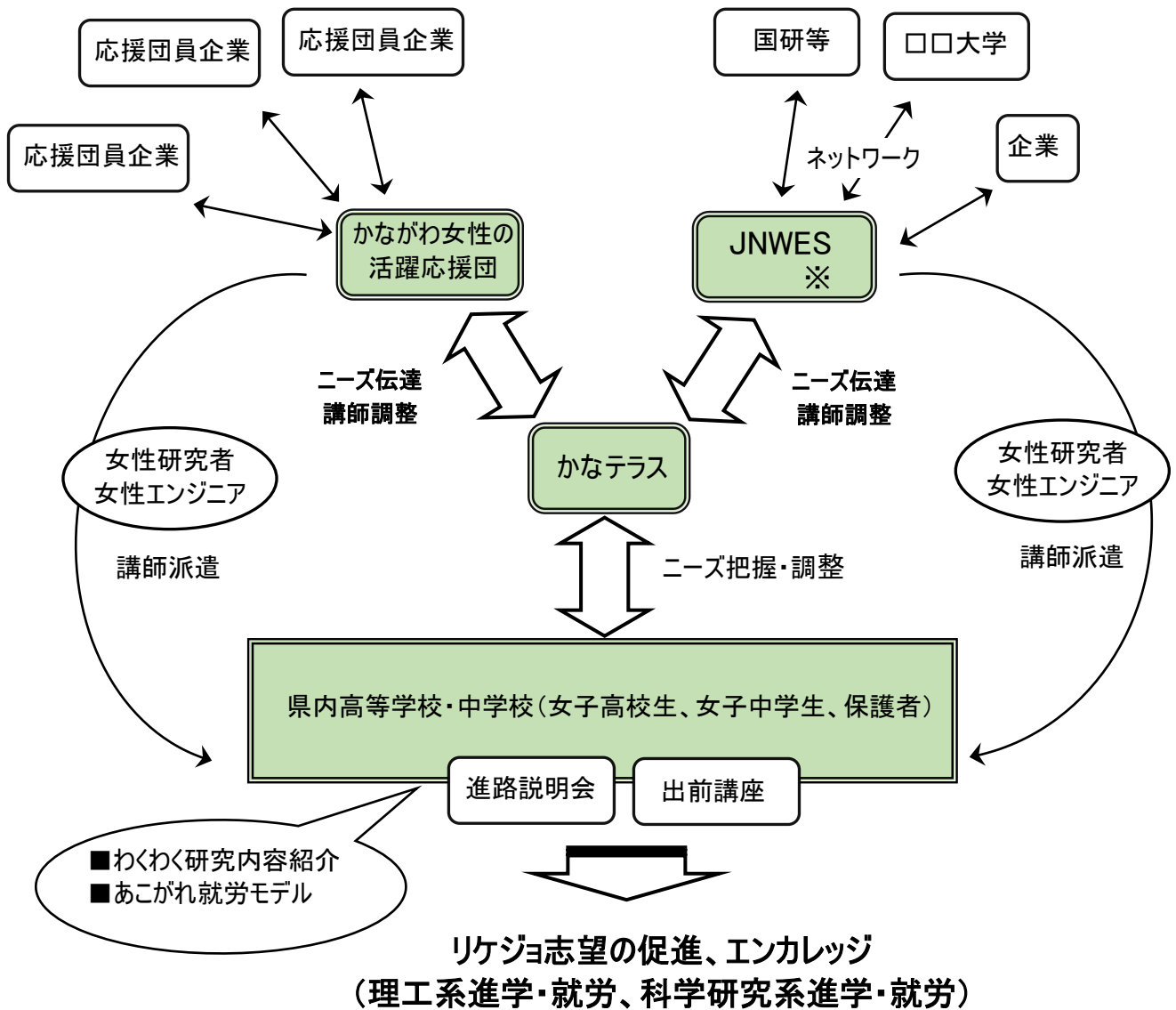
### 3 講義内容

- ・理工系分野の研究内容、仕事の紹介
- ・中学校、高校での学びと研究、仕事のつながり
- ・仕事と生活、家庭の両立について
- ・好きな職業に就く重要性、進路を考えるヒント

※内容については、実施校の希望を聞き入れながら、かなテラスが講師と調整します。

※男子生徒が参加する形での実施も可能です。

(参考) かながわりケジョ・エンカレッジプログラム イメージ図



※JNWES・・・日本女性技術者科学者ネットワーク